



利用マニュアル

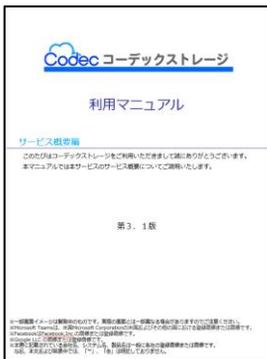
操作編（管理者ユーザ詳細） [データ転送ツール]

このたびはコーデックストレージをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
本マニュアルでは、データ転送ツールに関する操作を説明いたします。

第3. 0版

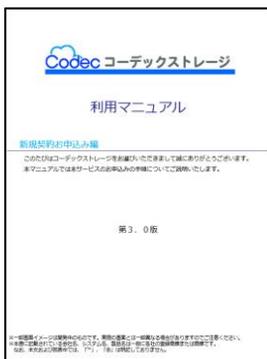
※一部画面イメージは開発中のものです。実際の画面とは一部異なる場合がありますのでご注意ください。
※本書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。
なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。

①：サービス概要



本サービスのサービスの概要や特長を説明

②：新規契約お申込み編



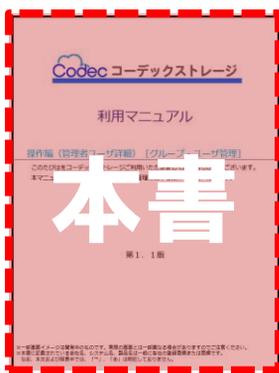
本サービスの新規お申込み方法を説明

③：導入編【設定例】



本サービスの初期設定を設定例から説明

④：操作編 (管理者ユーザ詳細)



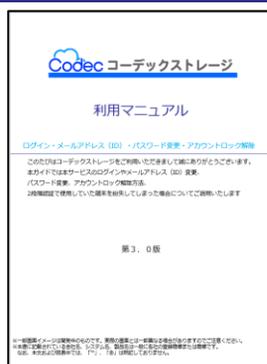
管理者権限を持つ利用者様向けの操作説明

⑤：操作編 (一般ユーザ詳細)



ユーザ向けの操作説明

⑥：ログイン・メールアドレス、パスワード変更、アカウントロック解除編



本サービスへのログイン、メールアドレス・パスワード変更、アカウントロック解除の操作説明

⑦：契約変更・解約申込編



ご契約情報確認方法や変更について説明

版	年月	改訂内容	改訂箇所
1.0版	2021年4月	初版作成	
2.0版	2021年6月	「転送元フォルダ」で割り当てたネットワークドライブが表示されない場合について追記しました。	4
		バージョン1.0.408リリースに伴い、記述を更新しました。	4
3.0版	2021年9月	転送結果のレポート確認時の文字化けについて参考情報を追記しました。	5
		「データ転送ツールについて」を追記しました。	1 2
		バージョン1.0.427リリースに伴い、記述を更新しました。	4

1. データ転送ツールについて	4
2. 提供条件・制限事項	5
3. データ転送に関連のある本サービスの仕様	6
4. データ転送ツールの利用手順	7
5. 転送結果の確認	20

データ転送ツールは、素早くデータを移行することではなく、確実にデータ移行することを目的としております。

また、移行するファイル数は多ければ多いほど処理時間は長くなり、一つのファイルが大きい場合、通信の帯域が影響することとなります。

参考

移行するファイル数が膨大で且つ、移行対象の最上位フォルダが1フォルダではなく複数ある場合、「全社共有」フォルダの権限を持つユーザがそれぞれデータ転送ツールを並列実行することも可能です。

例)

- ・ 移行元A端末でユーザAは「営業部」フォルダを移行 → 移行先に「全社共有」を指定
- ・ 移行元B端末でユーザBは「人事部」フォルダを移行 → 移行先に「全社共有」を指定

最上位フォルダを小分けにしてデータ転送ツールを並列で動かすことで、上記例では「全社共有」配下に同列で「営業部」と「人事部」フォルダが移行されます。
※万が一、エラー等になった場合でも、エラーになった端末で実行いただくだけで済みます。

データ転送ツールをご利用の場合の提供条件と制限事項は以下の通りです。

<提供条件>

■ OS

以下のバージョンのOSが動作すること

OS	バージョン
Windows	Windows 8.1
	Windows 10
	Windows Server 2012R2
	Windows Server 2016
	Windows Server 2019

■ ハードウェア&ネットワーク

- ・ 空き容量：10GB以上
- ・ メモリ：8GB 以上（推奨）

■ ブラウザ

以下のブラウザが動作すること

<Windows>

- ・ Microsoft Edge バージョン89 以降
- ・ FireFox バージョン86 以降
- ・ Google Chrome バージョン89 以降

<制限事項>

制限事項	制限
対応できるファイル数	500万ファイル まで
スキップされるフォルダ	X:¥RECYCLER X:¥System Volume Information X:¥\$RECYCLE¥.BIN ※ “X”はデータ転送元のドライブレター
スキップされるファイル	desktop.ini thumbs.db .DS_Store ~\$から始まるファイル (例：~\$sample.docx) ※大文字小文字は区別されません

データ転送に関連のある本サービスの仕様についてご案内いたします。

本サービスの仕様で、データ転送作業に関連する点は以下となります。

対象	仕様内容
フォルダ数	1フォルダに保存できるフォルダ数は 1,000サブフォルダまで
ファイル数	1フォルダに保存できるファイル数は 10,000ファイルまで
フォルダ階層	30階層まで
パス長	255文字まで
ファイルサイズ	1ファイルのファイルサイズは 10GBまで ※設定により変更可能

データ転送の手順を以下の流れで説明します。

1. データ転送ツールをダウンロード設定
2. データ転送ツールのダウンロード
3. データ転送ツールの起動方法
4. データ転送のツールの設定操作方法
5. データ転送ツールのクライアント設定
6. データ転送実行

(1) データ転送ツールのダウンロード設定

1. 管理者が本サービスのWebにログインします。
2. **【ツール】** - **【管理コンソール】** をクリックします。
3. **【編集を開始する】** をクリックし、閲覧モードから編集モードへ変更します。

現在、**閲覧モード**です。設定の変更や編集を行いたい場合は、編集を有効にしてください。

編集を開始する

4. **ユーザ** をクリックします。転送ツールをダウンロードさせたいユーザ欄の **【詳細】** をクリックします。



ユーザ			
新規作成 グループの変更 削除 ダウンロード 一括編集			
すべて選択 / 選択解除			
名前	ログインID	メールアドレス	
<input type="checkbox"/> Administrator	admin	admin@fileforce.jp	
<input type="checkbox"/> Sample	Sample		詳細

5. **【変更】** ボタンをクリックします。「データ転送ツールの利用を許可する」にチェックをいれて、左上の **【保存】** ボタンをクリックします。



パーソナルフォルダ	オン
<input type="checkbox"/> クォータ (容量制限) を有効にする	
Drive	<input checked="" type="checkbox"/> Driveの使用を許可する
データ転送ツール	<input checked="" type="checkbox"/> データ転送ツールの利用を許可する

6. **【編集を終了する】** ボタンをクリックし、編集モードから閲覧モードへ変更後、画面右上の **【×】** ボタンをクリックし、管理コンソール画面を閉じます。

現在、**編集モード**です。変更や編集作業が完了したら、必ず右側の「編集を終了する」操作をしてください。

編集を終了する

(2) データ転送ツールのダウンロード

1. 前ページで設定したデータ転送ツールをダウンロードするユーザで本サービスのWebにログインします。
2. **【ツール】 - 【アプリケーション】** をクリックします。
※データ転送ツールのダウンロードページが表示されない場合は、再度前ページのユーザ設定状況を確認してください



3. 「データ転送ツール」タブより、アプリケーションとプロファイルをダウンロードします。
※プロファイルは、アクセス経路設定が「回線認証のみ」の場合、IPv6通信用のプロファイルとなり、ファイル名に「NGN」を追加されます。
(「DataTransferTool-NGN (サービス名) .ff-profile」)



(3) データ転送ツールの起動方法

1. ダウンロードしたzipファイルを解凍し、【データ転送ツール.exe】を起動します。。

名前	更新日時	種類	サイズ
Programs	2021/08/18 11:38	ファイル フォルダ	
▶ データ転送ツール.exe	2021/08/18 11:38	アプリケーション	202 KB

※セキュリティ警告画面の表示例



2. 既定のブラウザが自動的に開かれ、「http://localhost:5511/dashboard」に接続されます。



「データ転送ツール.exe」を起動するとタスクトレイにアイコンが表示され、右クリックのメニューから

- ・ 管理パネルを開く
- ・ 終了

が行えます。



参考

ブラウザウィンドウを閉じて、ツールが停止や終了することはありません。ブラウザウィンドウを再度開くには、上記の「管理パネルを開く」を選択してください。

(4) データ転送ツールのサーバ設定

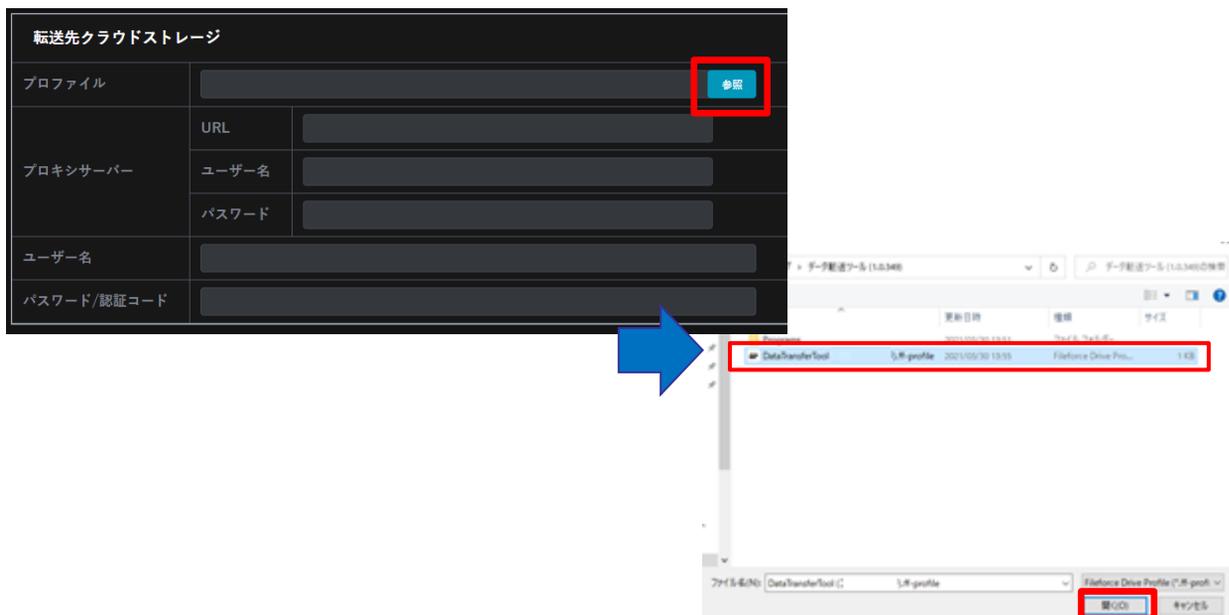
1. **【新規作成】** ボタンをクリックしてください。設定画面が開きます



2. **【転送先クラウドストレージ】** の右にある編集ボタンをクリックします。

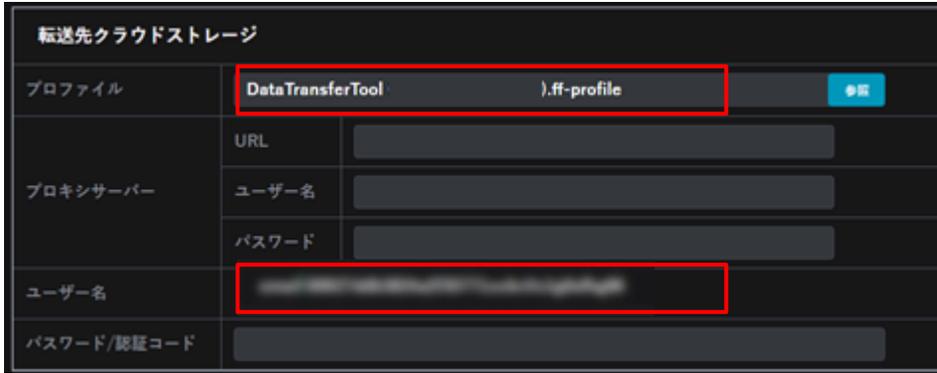


3. プロファイルにある **【参照】** ボタンをクリックします。
前ページで任意の場所に保存したダウンロードしたプロファイルを選択して、**【開く】** をクリックします。



(4) データ転送ツールのサーバ設定

4. 選択したプロファイルが適用されていることを確認してください。また、ユーザ名に文字列が記載されていることを確認してください。



！ ここに注意

ユーザ名の表示がご利用のメールアドレスではない値が表示されますが、正常です。

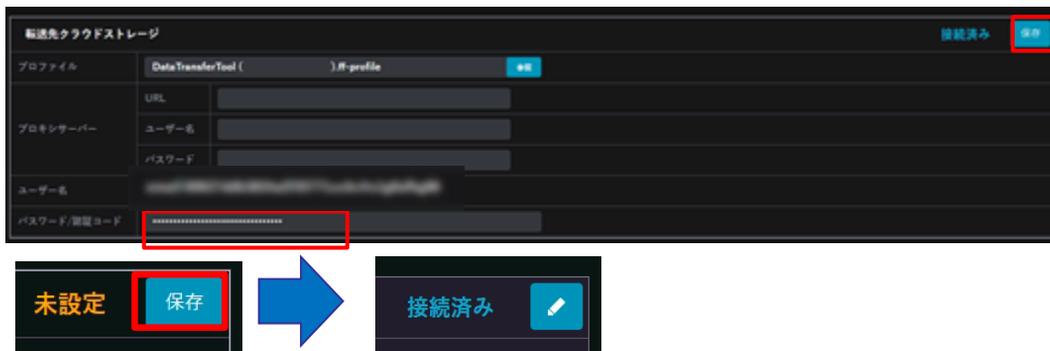
5. 本サービスのWebブラウザの画面に戻り、【**認証コードの取得**】ボタンをクリックし、表示された認証コードをコピーしてください。



参考

「パスワード/認証コード」に、本サービスのWebにログインする際のパスワードを入力するとエラーとなるため、必ず「認証コード」をコピーして入力ください。

6. 転送ツール画面の【**パスワード/認証コード欄**】にコピーしたコードを貼り付けます。右上の【**保存**】をクリックします。接続済みと表示されます。



(4) データ転送ツールのサーバ設定

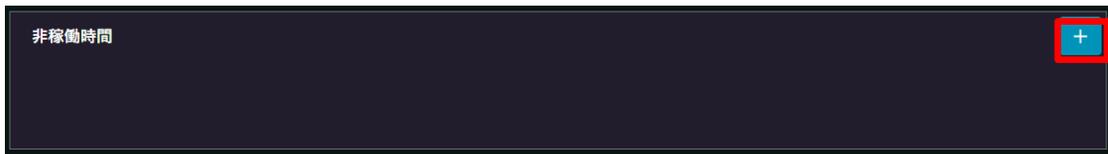
7. 【帯域幅】の右にある編集ボタンをクリックします。



8. データ転送において、任意の値を選択してください。選択したら【保存】ボタンをクリックします。



9. 【非稼働時間】の右にある追加ボタンをクリックします。



10. 必要に応じて、データ転送を行わない時間帯を指定します。設定する場合は【OK】をクリックします。



11. 入力した内容が一覧に表示されます。内容を確認して【次へ】ボタンをクリックします。ソース&ディスティネーション（クライアント設定）の画面に移動します。

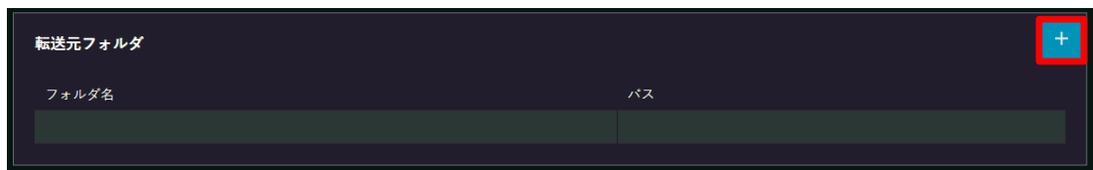


参考

次の段階に進めるようになるまで【次へ】ボタンは表示されません。

(5) データ転送ツールのクライアント設定

1. 転送元フォルダの右にある【追加】ボタンをクリックします。



！ここに注意

ネットワークドライブをUNC形式で指定することはできません。事前にネットワークドライブを割り当て、それを指定するようにしてください。

※バージョン1.0.427より古いバージョンをご利用で、「転送元フォルダ」で割り当てたネットワークドライブが表示されない場合は、下記方法でネットワークドライブを再作成してください。

1. ネットワークドライブの割り当てを切断してください。
エクスプローラで対象のネットワークドライブを右クリックし、「切断」を選択し、切断を実行してください。

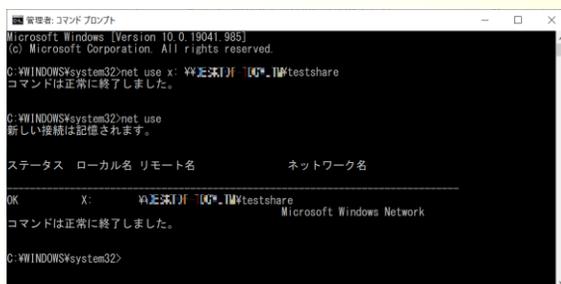


2. コマンドプロンプトを「管理者として実行」で開きます。
デスクトップ左下にあるスタートボタンを選択し、表示されたアプリ一覧の中の「Windows システムツール」内の「コマンドプロンプト」を右クリックしてください。さらに、「その他」から「管理者として実行する」を選択します。



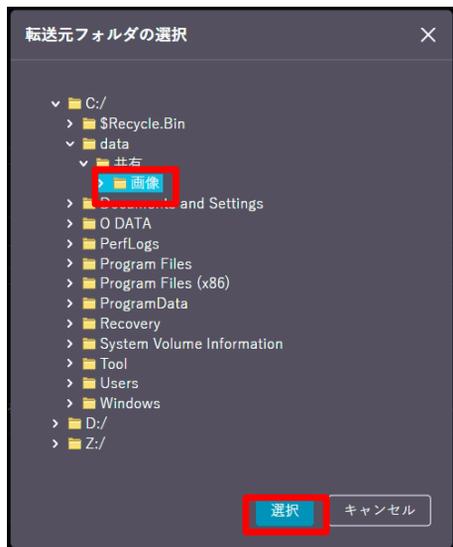
3. コマンドプロンプトで、下記コマンドを実行します。その後、「net use」コマンドで正常にネットワークドライブが作成されたかを確認します。

net use 【ドライブ名 (「x:」など)】 【共有フォルダのパス(「¥¥Servername¥¥共有名」など)】



(5) データ転送ツールのクライアント設定

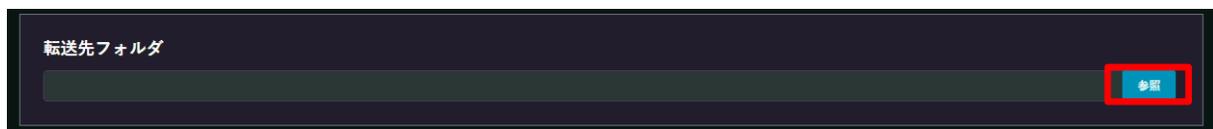
2. 転送元フォルダを選び【選択】ボタンをクリックします。



3. 選択したフォルダが一覧に表示されます。必要に応じてフォルダを追加で指定します。



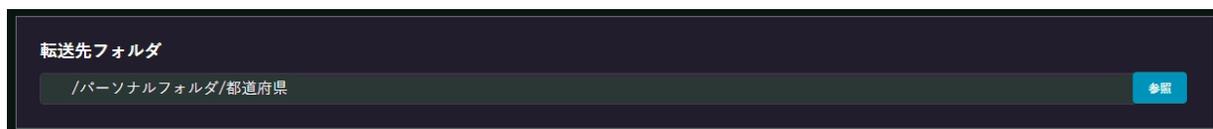
4. 【転送先フォルダ】の右にある【参照】ボタンをクリックします。



5. アクセスできるフォルダの中から転送先となるフォルダを選択してクリックし、【選択】ボタンをクリックします。

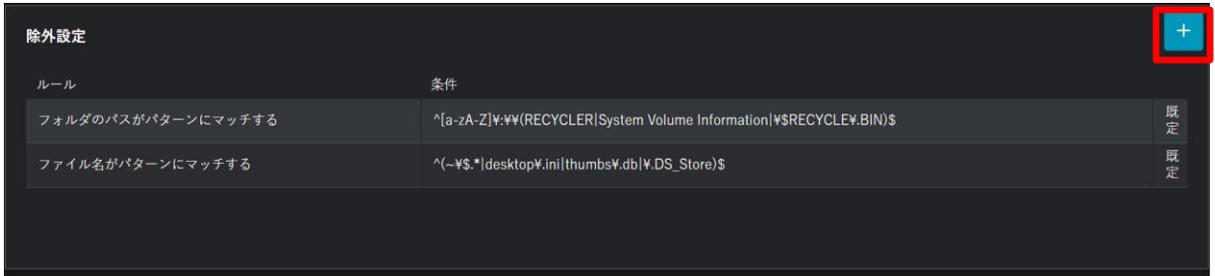


6. 転送先が表示されます。



(5) データ転送ツールのクライアント設定

7. 転送したくないファイル・フォルダがある場合は、除外規定の右にある追加ボタンをクリックします。



! ここに注意

仕様上転送できないファイルに関する除外規定が標準で登録されています。
※削除、変更を行うことはできません。

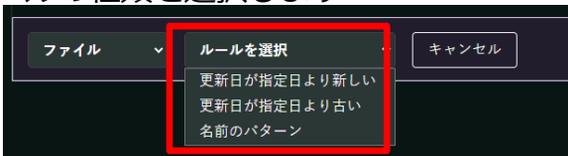
8. 除外する対象にファイルかフォルダを選びます。



9. ルールを設定します。

除外する対象が【ファイル】の場合：

① ルールの種類を選択します



② ルールの内容を設定して【OK】ボタンをクリックします。



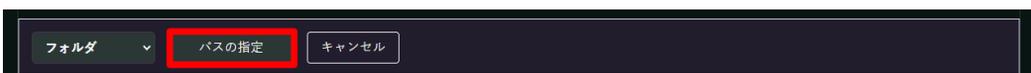
- ・日付を入力する場合：yyyy/mm/dd 形式で入力します
- ・名前のパターンの場合：正規表現を入力します。結果が真の時に除外されます。

! ここに注意

名前のパターンに入力するのはワイルドカードではありません。
"*.txt"と入力しても拡張子が"txt"であるファイルとは解釈されません。

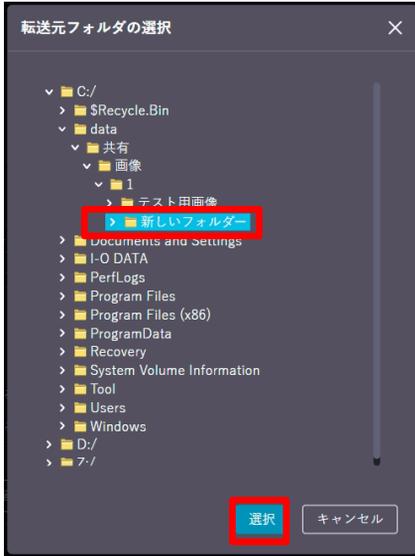
除外する対象が【フォルダ】の場合：

① 【パスの指定】ボタンをクリックします

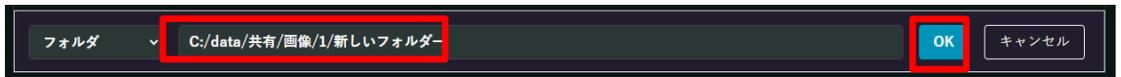


(5) データ転送ツールのクライアント設定

②除外するフォルダを選択してクリックし、【選択】ボタンをクリックします。



③除外するフォルダのフルパスが表示されます。【OK】をクリックします。



10. 追加した除外設定が表示されます。他にも除外設定があれば追加します。



11. 【次へ】をクリックします。



参考

次の段階に進めるようになるまで【次へ】ボタンは表示されません。

(5) データ転送ツールのクライアント設定

12. ダッシュボードの画面に戻ります。データ転送が開始可能な状態になっています。



(6) データ転送実行

1. **【開始】** ボタンをクリックします。



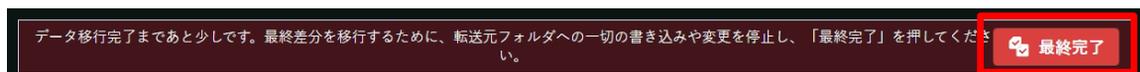
2. 転送が始まります。処理が終わるまで待ちます。



参考

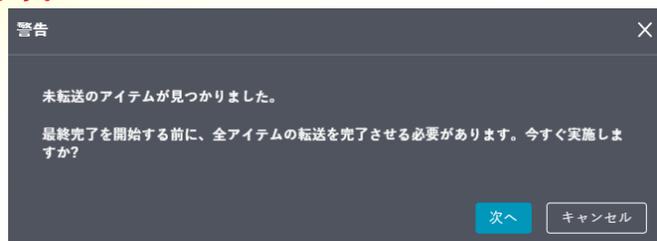
- 「送信済みデータ量」「概算容量」はあくまで処理対象の参考値となり、データの変更等で変動します。
- 新たにファイルの追加/変更/削除があった場合、「処理待ち」の値が増加されます。
- データ移行中にネットワーク切断があっても、ネットワークを再接続したタイミングで処理は続行されます。

3. しばらくすると、**【最終完了】** のボタンが表示されますのでクリックします。



！ここに注意

【最終完了】ボタンが押せる状態になった後に転送元フォルダでファイルの追加/更新/削除があった場合、【最終完了】ボタンをクリックすると以下の警告メッセージが表示されます。このまま最終完了処理を継続する場合は【次へ】をクリックします。
※最終完了前に、未転送のファイル/フォルダのデータ転送を実施しますので、最終完了処理に時間がかかる場合があります。

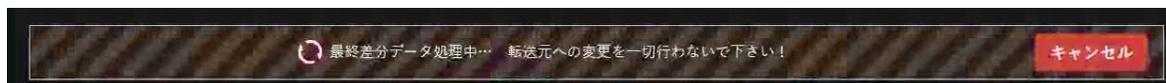


！ここに注意

【最終完了】ボタンクリック後、転送元フォルダ配下のファイル・フォルダの操作を行わないでください。データの整合性が取れなくなります。

(6) データ転送実行

4. 「最終差分データ処理中」と表示されますので、しばらく待ちます。

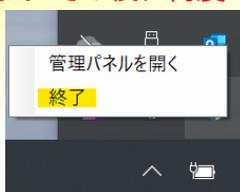


5. 「移行が完了しました」と表示されたら終了となります。



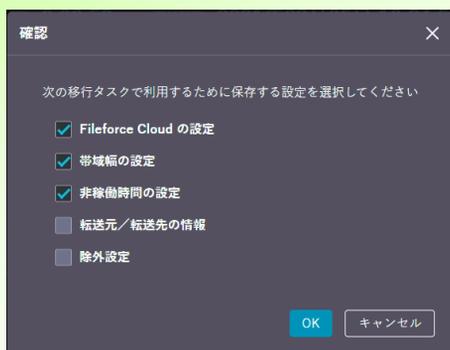
！ ここに注意

処理が継続されない場合は、タスクトレイのデータ転送ツールを右クリックし【終了】をクリック。その後、再度“データ転送ツール.exe”を実行してください。



参考

データ転送完了後に【新規作成】ボタンをクリックすると、現在入力している内容を引き継ぐかどうかを確認するダイアログが表示されます。必要に応じてチェックをつけてから【OK】をクリックすると、次回のデータ転送の設定値入力を省略することができます。



1. レポートをクリックします。



2. これまでのデータ転送の処理結果が表示されます。より詳しい内容を確認するため、詳細レポートをクリックします。

転送元	開始時間	完了時間	ファイル数	詳細レポート
C:/data/共有/画像	2021年03月05日 10:34:51	2021年03月05日 10:43:26	159	詳細レポート
C:/data	2021年02月25日 16:59:04	2021年02月25日 17:00:12	160	詳細レポート

3. より詳細な内容が表示されます。ファイルごとの処理状況を見るため、ログファイル (CSV)をクリックします。

転送元 / 転送先	C:/data => /パーソナルフォルダ/都道府県/data
開始時間	2021年02月25日 16:59:04
完了時間	2021年02月25日 17:00:12
ファイル数	160
総容量	3.05 MB (3196379 bytes)
エラーログ	errors-2-.csv
除外済みファイル/フォルダ	excluded-2-.csv
転送済みファイル/フォルダリスト	report-2-.csv

4. CSVファイルにファイルごとの処理結果が書かれています。必要に応じて解析してください。

```

FullPath,CreationTimeUtc,LastWriteTimeUtc,DestinationPath,UploadTime,EntryTypeEnum,Hash,FileLength
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\miiratorii_miira.png,2020-09-09T07:22:28.0000000,2020-09-09T07:20
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\animal_mandrill_oshiri.png,2020-07-31T07:20:24.0000000,2020-07-31T07:20
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\monosatar_i_alice_cheshire_neko.png,2020-09-09T07:22:27.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_06_a2.png,2020-09-09T06:39:57.0000000,2020-09-09T06:39:57.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_05_yu_small.png,2020-09-09T06:41:00.0000000,2020-09-09T06:41:00
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_29_ze.png,2020-09-09T06:40:21.0000000,2020-09-09T06:40:21.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_14_ke.png,2020-09-09T06:40:08.0000000,2020-09-09T06:40:08.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\テスト\ysports_double_dutch_man.png,2020-07-31T07:20:01.0000000,2020-07-31T07:2
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_15_ko.png,2020-09-09T06:40:34.0000000,2020-09-09T06:40:34.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\dance_arab_odoriko.png,2020-09-09T07:22:20.0000000,2020-09-09
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\テスト\ysports_wanase_woman.png,2020-07-31T07:20:14.0000000,2020-07-31T07:20:14
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\ikenie_scapezoat_yaai.png,2020-09-09T07:22:06.0000000,2020-09-09T
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\rakuso_nekonosara.png,2020-09-09T07:22:58.0000000,2020-09-09T
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\nebusoku_doctor_woman.png,2020-07-31T07:18:38.0000000,2020-07-31T07:18:38.0000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_09_ra.png,2020-09-09T06:39:22.0000000,2020-09-09T06:39:22.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\monosatar_i_kurumiwarimingsyou_nezumi.png,2020-09-09T07:21:20.0
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\テスト\test2\hirasana_37_di.png,2020-09-09T06:40:51.0000000,2020-09-09T06:40:51.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_02_mi.png,2020-09-09T06:39:36.0000000,2020-09-09T06:39:36.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_10_o2.png,2020-09-09T06:40:35.0000000,2020-09-09T06:40:35.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\mukashibanashi_ojiisan_okina.png,2020-09-09T07:21:23.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\monosatar_i_ajibaba.png,2020-09-09T07:22:02.0000000,2020-09-09
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\medical_kentai_daeki.png,2020-07-31T07:19:03.0000000,2020-07-31T07:19:03.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\yashitsubo_itai.png,2020-07-31T07:19:13.0000000,2020-07-31T07:19:13.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_27_zi.png,2020-09-09T06:40:19.0000000,2020-09-09T06:40:19.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_00_j_small.png,2020-09-09T06:40:59.0000000,2020-09-09T06:40:59.
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\yamaarashi_dilemma.png,2020-09-09T07:22:35.0000000,2020-09-09
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\テスト\yundoukai_mukade_kyousou.png,2020-07-31T07:19:55.0000000,2020-07-31T07:1
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\test2\hirasana_68_yo.png,2020-09-09T06:39:33.0000000,2020-09-09T06:39:33.0000000
C:\data\共有\画像\テスト用\画像\新しいフォルダー\thumbnail_rakuso_kamite_shimote.jpg,2020-09-09T07:21:48.0000000

```

Report-*-*.csv

転送に成功したファイルの一覧が出力されます。

Error-*-*.csv

転送ができなかった場合、その原因についての情報が出力されます。

Excluded-*-*.csv

転送を行わなかったファイルの一覧が表示されます。

- ・エラーのために転送されなかったファイル
- ・除外設定に該当したファイル

参考

csvファイルをExcelで開いて文字化けした場合、データの取り込みで「元のファイル」を「65001: Unicode (UTF-8)」として読み込みください。